

# 栃木の歴史と 未来を担う



栃木県職員募集案内2024



撮影場所：栃木県議会議事堂

ホームページはこちら



# 知事メッセージ

栃木県は、四季折々の美しい自然、世界遺産「日光の社寺」に代表される歴史と文化、豊富な温泉、美味しい水、そして半世紀以上にわたり生産量日本一のいちごをはじめとする多彩な食など、多くの魅力にあふれています。都心へのアクセスも良く、多様な産業がバランス良く発展しており、一人当たりの県民所得は全国第4位という実力も併せ持っています。

現在、私たちを取り巻く社会経済環境は、人口減少・少子高齢化の進行、気候変動によるリスクの高まり、デジタル化の急速な進展など、時代の大きな変化の中にあります。

このような中、「とちぎ未来創造プラン」に掲げる本県の将来像「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」を実現するためには、県職員一人ひとりが時代の潮流を的確に捉え、県民と力を合わせて、若者や女性が働きやすい環境づくりや安心して子育てができる魅力ある地域づくりに、チャレンジ精神を持って取り組んでいく必要があります。

「栃木県職員ガイド」は、栃木県の魅力・実力に更なる磨きをかけるために活躍している職員を紹介することで、県職員を目指している方・関心のある方が、その業務等について理解を深めていただくために作成したものです。

すべての県民が未来に誇れるふるさと「とちぎ」の実現を目指し、皆さんの力で「とちぎ」を盛り上げていきましょう。

皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

令和6(2024)年1月

栃木県知事 福田 富一

## 栃木県が求める人材

高い意欲と  
実行力を備えた

「挑戦する職員」

栃木県職員としての  
使命感を持った

「信頼される職員」

県民起点の発想で、  
県民と連携協力できる

「協働する職員」

## 採用試験・採用イベント情報

人事委員会事務局では、各採用試験等の日程や概要、職種別の業務内容などについての説明会を開催しています。

また、県職員として働くことに興味・関心がある学生などを対象に、職員と気軽に話すことのできるトークカフェも定期的に行っています。

開催に当たっては、ホームページやエックス、インスタグラムなどのSNSでお知らせしています。ぜひチェックしてください!



ホームページ



X



Instagram



本冊子で紹介する職員のメッセージも詳しく掲載!

## インターンシップ

栃木県では、先輩職員との交流や職場(現場)見学・体験などへの参加を希望する大学生等の受入れを行っています。職場体験では、資料作成・企画立案・現地調査など受入所属によって様々なメニューが用意されています。

県庁を身近に感じ、県の業務や働く環境を理解する上で、またとない機会です。

日程・定員や申込期限など、  
詳細はこちらをチェック



人事課ホームページ



# 採用情報

令和6年度から、一部試験で第1次試験に  
テストセンター方式を導入します。

## ● 試験日程・種目

試験区分※1		実施予定時期※2		第1次試験		第2次試験	
		第1次試験	最終合格	教養試験	専門試験	論作文試験	口述試験※4
大学卒業程度	早期枠	4月初旬～中旬 テストセンター	6月3日	●		●	●
	通常枠	6月下旬	8月下旬	●	●	●※3	●
高校卒業程度		9月下旬	10月下旬	●	● (一部職種のみ)	●※3	●
社会人対象		9月 テストセンター	11月	●		●	●
障害者を対象とする選考考査		10月下旬	12月上旬	●		●※3	●

- ※1 記載の試験区分は代表的なものです。このほかにも試験や選考を実施しています。  
〇〇卒業程度とは、試験問題の難易度を示しているもので、年齢などの受験資格を満たしている方は、原則学歴に関係なく受験できます。
- ※2 **令和6(2024)年1月現在の予定であるため、詳細な日程については、必ず各受験案内等で確認してください。**  
**また、令和6(2024)年度の募集職種は、令和6(2024)年2月に公表予定です。**
- ※3 論作文試験は第1次試験日に実施しますが、採点は第2次試験で行います。
- ※4 口述試験は試験区分によって回数が異なります。

## テストセンター方式とは

外部の試験会場(テストセンター)で、パソコンを使用して実施する試験

### ポイント1 試験期間内の都合の良い日に受験可能!

試験期間内であれば自分の都合に合わせて受験日時が選択できます。

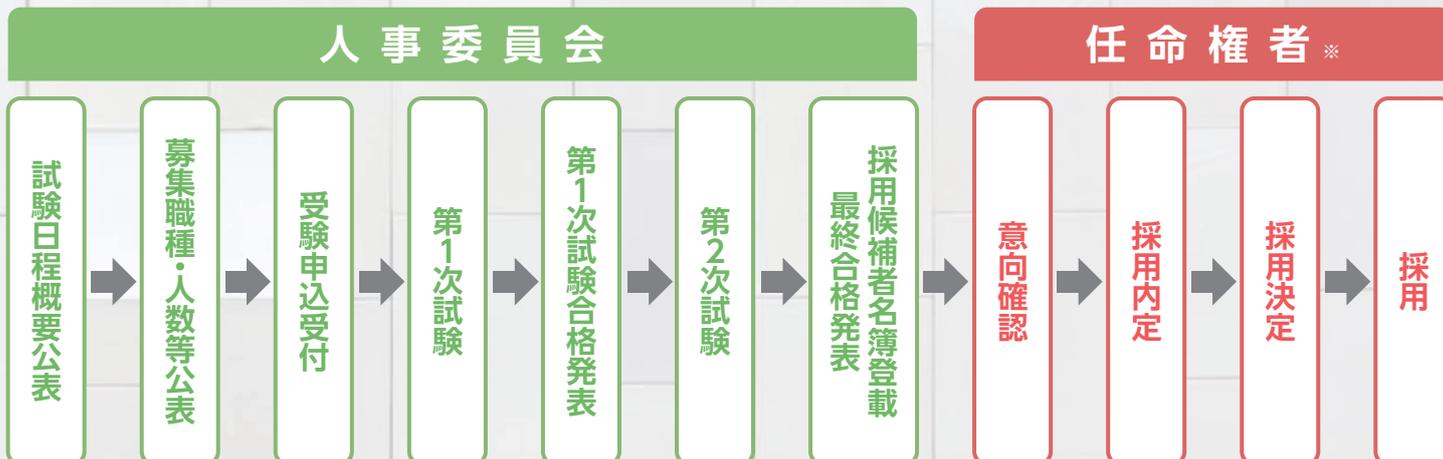
### ポイント2 近くの会場で受験可能!

47都道府県350か所以上の会場から選択できます。  
栃木県に受験に来なくてもOK!

➡ **遠方にお住まいの方、社会人の方も**受験しやすくなります。



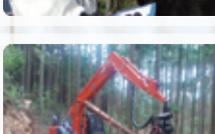
## ● 採用までの流れ 基本的な採用までの流れは以下のとおりです。



※ 任命権者とは、知事、教育委員会、警察本部長などです。具体的な採用に関する事務は、各任命権者の採用事務担当課が行います。

# 栃木県職員職種一覽

主な職種を掲載しています(掲載していない職種もあります)。

P510に掲載	<b>行政</b> (2,684人)	各種施策の企画立案や、予算編成・執行、庶務などの内部管理業務から、各種事業の推進、県税の賦課徴収、公共事業の用地交渉、許認可などの対外的な業務まで様々な分野で幅広い業務に従事します。 <b>主な勤務場所</b> 知事部局・教育委員会事務局・企業局等の本庁各課、出先機関、県立学校	▶外部機関とのミーティング 	▶観光プロモーション 
P515に掲載	<b>行政(福祉系)</b> (19人)	児童相談所における児童虐待の防止や児童・保護者への支援・指導、健康福祉センターでの生活困窮者等への支援を行うほか、福祉に関する各種施策の企画立案や推進等を行います。 <b>主な勤務場所</b> 児童相談所、健康福祉センター(福祉事務所)、保健福祉課、高齢対策課、障害福祉課、こども政策課	▶福祉に関する相談対応 	▶保護者との面談 
P516に掲載	<b>薬剤師</b> (86人)	医薬品・医療機器等製造業や薬局などの監視指導、麻薬・覚醒剤の取締り、食品・生活衛生監視、食品・医薬品の検査研究などの業務を行います。 <b>主な勤務場所</b> 薬務課、生活衛生課、健康福祉センター、保健環境センター	▶医薬品製造業への調査 	▶試験研究 
P517に掲載	<b>化学</b> (117人)	産業廃棄物や気候変動などの環境問題に関する企画立案や指導、水質・大気の常時監視や検査を行うほか、地域企業に密着した各種の研究業務を行います。 <b>主な勤務場所</b> 環境森林政策課、気候変動対策課、環境保全課、資源循環推進課、環境森林事務所、保健環境センター、産業技術センター	▶異常水質の調査 	▶分析業務 
P518に掲載	<b>農業</b> (361人)	農業施策の企画立案、農業の担い手の確保・育成や農地の利用集積、新品種及び農業生産技術の開発などの試験研究のほか、新技術や経営改善の普及指導などを行います。 <b>主な勤務場所</b> 農政部各課、農業振興事務所、農業試験場、農業大学校	▶いちごの生育調査 	▶梨(ふじ)の海外プロモーション 
P519に掲載	<b>畜産</b> (68人)	畜産物の生産拡大、流通加工促進、ブランド力強化など、畜産業の振興に関する企画立案や、生産技術指導、試験研究の業務に従事します。 <b>主な勤務場所</b> 畜産振興課、農業振興事務所、畜産酪農研究センター	▶畜産農家の肉牛の発育状況確認 	▶研究施設での豚の発育調査 
P510に掲載	<b>林業</b> (181人)	森林資源を維持し、林業の基盤づくりや県産材の利用促進、しいたけなどの特用林産物生産振興などのほか、貴重な自然環境の保全などの業務を行います。 <b>主な勤務場所</b> 環境森林政策課、自然環境課、林業木材産業課、森林整備課、環境森林事務所、林業センター	▶スマート林業技術の普及 	▶災害復旧に向けた測量 
P517に掲載	<b>総合土木</b> (270人)	平成24(2012)年度から、それまでの「農業土木」と「土木」を統合した「総合土木」という区分により採用試験を実施しています。採用された人は、主に下の「農業土木」又は「土木」の業務に従事します。 <b>主な勤務場所</b> 主に下の「農業土木」又は「土木」の勤務場所に勤務します		
P517に掲載	<b>農業土木</b> (85人)	農業の生産性向上や豊かな農業農村空間の形成のため、ほ場整備や農道・農業水利施設の整備保全、農村振興、農村環境整備などの業務に従事します。 <b>主な勤務場所</b> 農村振興課、農地整備課、農業振興事務所	▶農業用水利施設頭首工の整備改修 	▶地域資源保全活動(土木)の調査 
P517に掲載	<b>土木</b> (268人)	県土づくりに関する企画や計画策定、許認可等を行うとともに、道路、河川等の社会資本の整備・保全や、これらの施設の維持管理、さらに大雨や地震などの異常気象時の緊急対応も担っています。 <b>主な勤務場所</b> 県土整備部各課、土木事務所、下水道管理事務所、企業局	▶交差点の立体化工事立ち会い 	▶釜川放水路の補修・耐震化 
P517に掲載	<b>建築</b> (74人)	良質な住まいづくりの推進、建築確認・開発許可の指導等、建築物の耐震化などの業務や、学校・県営住宅の整備、県有施設の長寿命化の企画など、県民生活に密接に係る分野で専門的な技術や知識を生かした業務を行います。 <b>主な勤務場所</b> 建築課、住宅課、都市計画課、土木事務所	▶BIMによる設計検討会議 	▶建築工事現場の監督 
P518に掲載	<b>電気</b> (94人)	公営企業の経営に関する企画立案、発電所や水道施設の設備の設計・施工や運転・保守管理、新規電源開発などのほか、地域企業向けの研究業務、県有施設の営繕業務を行います。 <b>主な勤務場所</b> 企業局(電気課、水道課、発電管理事務所、水道事務所)、計量検定所、産業技術センター、建築課、管財課	▶発電所ファンの監視制御 	▶発電所水車室内の点検 

P10に掲載

**機械**

(64人)

中小企業等の新製品開発や技術高度化を支援するため、試験研究機関での研究・技術相談等を行うほか、産業技術専門学校において、ものづくり人材の育成を行います。また、県有施設・設備の設計・営繕などを行います。

**主な勤務場所** 産業技術センター、計量検定所、産業技術専門学校、建築課、企業局(電気課、水道課、発電管理事務所、水道事務所)



▶精密製品の三次元座標測定



▶浄水場の機械点検

P11に掲載

**心理**

(59人)

児童相談所などにおいて児童、障害者、保護者などに対し「心のケア」の面から相談、指導、心理判定などの業務に従事します。

**主な勤務場所** 児童相談所、精神保健福祉センター、那須学園、障害者総合相談所



▶子どもへのプレイセラピー



▶児童・保護者との面接

P12に掲載

**水産**

(15人)

水産業振興のための企画立案や、養殖生産技術、水産資源・生態系保全技術の開発などの試験研究のほか、地域振興につながる水産資源の活用方策などの普及啓発を行います。

**主な勤務場所** 農村振興課、水産試験場、農業振興事務所



▶県オジナルブランド魚の開発



▶ドローンによるカワウ被害防止対策

P13に掲載

**保健師**

(128人)

地域のニーズに応じた健康相談、健康教育、各種指導等を企画立案し、実施します。県民の心と身体の健康を守る仕事です。

**主な勤務場所** 保健福祉課、医療政策課、健康増進課、感染症対策課、健康福祉センター、衛生福祉大学校



▶窓口での個別相談



▶精神保健に関する啓発

P14に掲載

**臨床検査技師**

(32人)

健康福祉センターや研究機関において、水質検査や食品検査など公衆衛生に関する検査などを行います。

**主な勤務場所** 感染症対策課、健康福祉センター、保健環境センター、衛生福祉大学校



▶細菌検査



▶PCR検査

P15に掲載

**栄養管理士**

(14人)

健康福祉センター等で、県民の生活習慣病予防や健康増進のための指導、給食施設への栄養管理の指導などを行います。

**主な勤務場所** 健康増進課、生活衛生課、健康福祉センター



▶給食施設指導



▶健康づくりイベント

P16に掲載

**栄養士**

(県立学校勤務 2人  
小・中学校勤務 63人)

献立作成や調理場の衛生管理、栄養や食に関する指導を行います。学校では、子どもたちの成長をサポートします。※小・中学校等勤務の栄養士は、勤務する学校等の属する市・町の職員になります。

**主な勤務場所** 県立学校/特別支援学校、定時制高校、小・中学校/市町立の小学校、中学校、義務教育学校、給食センター



▶給食室内での衛生管理



▶教科等における食に関する指導

P17に掲載

**職業訓練指導員**

(37人)

「ものづくり県とちぎ」の産業を担う実践力を備えた人材の育成を行うため、産業技術専門学校において、就職等に必要となる技術・技能の指導や、就職支援等の業務に従事します。

**主な勤務場所** 労働政策課、産業技術専門学校



▶産業用ロボット実習



▶機械工作実習

P18に掲載

**獣医師**

(147人)

家畜伝染病対策をはじめとする家畜の保健衛生に関する指導・防疫、試験研究や食肉検査、動物愛護指導、食品衛生指導などの業務を行います。

**主な勤務場所** 生活衛生課、畜産振興課、健康福祉センター、動物愛護指導センター、食肉衛生検査所、家畜保健衛生所、畜産酪農研究センター



▶病理検査



▶放牧場での衛生検査

P19に掲載

**警察行政**

(464人(定数))

組織の運営企画、人事、予算管理や交通安全対策のほか、各種犯罪における証拠品の鑑定、システム開発などの専門的な分野から警察組織運営を支え、栃木県の治安を守る重要な役割を担います。

**主な勤務場所** 警察本部、警察署、運転免許センター、警察学校



▶指紋の鑑定



▶自動車運転の運動能力検査

P20に掲載

**小中学校事務**

(523人)

給与事務や各種手当の認定、予算の執行・管理、教育施設の維持・管理などを行います。学校運営を側面から支える仕事です。※小・中学校事務職員は、勤務する学校の属する市・町の職員になります。

**主な勤務場所** 市町立の小学校、中学校、義務教育学校



▶事務室での電話対応



▶備品の相談

# 職員紹介

ここからは、職種ごとに先輩職員を紹介します。

男女が共に輝く“とちぎ”を目指します

## 行政

生活文化スポーツ部  
人権男女共同参画課  
女性活躍推進担当

異動経歴  
R5～ 現所属



### Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気を教えてください。

主に女性の活躍を推進するための業務を担当しています。具体的には、とちぎ女性活躍応援団の登録業務や女性活躍に関する情報発信です。登録企業や団体向けに研修・イベントなど、女性の活躍を応援する様々な情報をメールマガジンとして毎月配信しています。職場は和やかで、皆で協力して仕事を進める雰囲気です。分からないことや困ったことがあればすぐに相談ができ、頼れる先輩ばかりの環境です。

### Q.やりがいを感じるのはどのようなときですか。

令和5(2023)年6月にG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が日光市で開催され、その関連イベントに携わったことが印象に残っています。当日は受付業務を担当しましたが、就職して初めての大きなイベントであり、独特の緊張感がありました。また、先輩方のイベントに向けた準備や当日の姿を間近で見ても、私も周囲に気配りのできる職員になりたいと思いました。



### Q.仕事以外の生活について教えてください。

私は幼少期から大学まで空手道を続けていました。運動することが日々のリフレッシュになり、現在も実家に帰る際は、通っていた道場へ行き子どもたちの指導もしています。また、同期や友達と買い物やランチに行くことも多く、メリハリのある生活ができています。

時代はDX! デジタル技術を活用して栃木県の発展に貢献しよう!

## 行政 (障害者対象) 選考考査

行政改革ICT推進課情報基盤担当

異動経歴  
H31～ 総務事務センター旅費・報酬担当  
R5～ 現所属



### Q.現在の担当業務を教えてください。

県庁の情報インフラの運用・整備に関する業務を担当しています。具体的には、県の職員が業務で使用するパソコンやプリンターといった情報機器に関する問合せや、システムやICTツールの活用に関する相談受付及び対応を行っています。

### Q.職場環境や職場の雰囲気について教えてください。

私は身体に障害を持っており、日常生活では車椅子を使用しています。そのため、職場内を自由に動き回れるスペースの確保や障害者用トイレ、出入口に近い地下駐車場の利用許可など、バリアフリー環境に配慮をいただいています。また、障害上、対応が難しいことがあれば、気軽にお願いできる優しい職員が周りにたくさんいます。

### Q.県職員(障害者選考採用)を目指している方へのメッセージをお願いします。

「障害を持っている自分が栃木県に貢献できるのか」という不安を抱えていましたが、そんな自分が輝ける環境が栃木県庁にはありました。あなたもぜひ前向きにチャレンジしてみてください。いつか一緒に働けるのを楽しみにしています!



県民の幸せの土台を築き、支える仕事です!

## 行政 (福祉型)

保健福祉部こども政策課  
児童家庭支援・虐待対策担当

異動経歴  
R4～ 現所属



### Q.栃木県職員になろうと思ったきっかけは何ですか。

大学時代は、福祉分野を専攻していました。大学で地域や家庭内でのインフォーマルな支援の重要性を学ぶ中で、フォーマルな支援の充実も大切なことではないかと感じ、行政分野で福祉の仕事に関わりたいと思ったことが志望のきっかけです。大学時代は県外で過ごしましたが、今まで住み慣れた栃木県が忘れられず、また、地元の市町だけでなく、県全体の福祉を考えたいという想いから、県職員の道を選びました。

### Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気を教えてください。

ひとり親家庭等の自立を促し、生活の質の向上を図るための業務を行っています。主な担当は、貸付金や給付金によってひとり親家庭等の親や児童の生活・学習を支援すること、支援する制度の充実を図ることです。相談支援だけでなく、制度や事業を整え、より良いものとなるように調整することも福祉の仕事です。こども政策課には、子どもや子育てに関して様々な事業があることから、複数の担当が連携しながら仕事をしています。

### Q.県職員を目指している方へのメッセージをお願いします。

行政(福祉型)の仕事は、相談支援、福祉制度の運営、福祉施設への指導など多岐に渡ります。加えて、児童福祉・高齢者福祉・障害者福祉など分野も様々です。多様な角度から県民の幸せを支える仕事と一緒に取り組んでみませんか?



一つ一つの積み重ねでとちぎの安全安心を守ります!

## 警察行政

警察本部警務部会計課予算係

異動経歴  
H27～ さくら警察署会計課  
H30～ 現所属



### Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気を教えてください。

警察運営に欠かせない様々な予算の編成や管理を行っており、現在は刑事部と警察航空機関係の予算を担当しています。予算係の仕事は中長期的なものも多く、次年度予算の成立に向けてチーム一丸となって取り組むため、自然と連帯感が生まれていきます。何か問題が発生しても複数の職員で対処するため、1人で仕事を抱え込む心配もありません。職場の雰囲気はとても良く、休暇も取得しやすいため、家族が体調不良等になった際も気兼ねなく相談でき、とても助かっています。

### Q.やりがいを感じるのはどのようなときですか。または警察職員の魅力は何ですか。

警察行政の仕事は、警察官の装備品調達や警察署・交番等の建設・維持管理、職員の福利厚生、情報システムの開発・運用、鑑識、運転免許更新の窓口業務など多岐にわたり、警察官の補助ではなく対等なパートナーとして警察活動を支援しています。自分が獲得した予算で整備した資機材が事件解決や治安維持の役に立ったときは、とても達成感があります。

### Q.仕事以外の生活について教えてください。

昨年度、育児休業を取得したことで、妻の苦勞や子どもの成長を直に感じるようになりました。また、子の看護休暇など、様々な休暇制度があるため、子どもの体調不良時等で活用しています。休日には家族とピクニックやテーマパークに行ったり友人とeスポーツを楽しんだりして、心身共にリフレッシュしています。



とちぎの農業を多方面から支えます！

# 農業

農政部上都賀農業振興事務所  
企画振興部企画振興課

●異動経歴●

H28～  
農業試験場いちご研究所  
開発研究室

H31～  
下都賀農業振興事務所  
経営普及部野菜課

R4～  
現所属



**Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。**

生産者の皆さんが、必要な機械や資材を購入したり、新しい品目に挑戦したりすることを支援する補助事業の執行を担当しています。このほかに、台風や降雹などによる農業への被害対応や、管内の農産物や事務所の活動に関する情報発信も行っています。

農業振興事務所は、栽培やほ場整備、補助事業など、様々な分野の職員が集まっているので、相談しやすい環境の中で、様々な視点から意見をもらいながら業務を進めることができます。

**Q.やりがいを感じるのとはどのようなときですか。または県職員の魅力は何ですか。**

農業職の魅力は、農業を軸に、様々な仕事に携われることだと思います。普及指導員として生産者と共に産地を発展させたり、農業試験場で新品種・新技術の開発をしたり、農業大学校で農業を目指す学生に指導したり、時にはイベント運営も担います。様々な経験を重ねることで、自身のスキルアップにつながります。

**Q.仕事を進める上で心掛けていることや大切にしていることは何ですか。**

コミュニケーションが大切だと感じています。農業職は様々な部署に配属されますが、一人で完結する仕事はありません。職場の仲間のほか、市町や農協などの関係機関、生産者など様々な人との協力が重要で、時には難しいことをお願いする場合があります。そんな時、コミュニケーションが取れていればいほどスムーズな業務遂行につながります。

栃木の畜産の持続的な発展を支えます

**Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。**

牧草地の更新や造成を支援する補助事業を担当しています。牧草地を増やすことで、家畜飼料の自給率が高まり、飼料購入費の削減につながることで、畜産農家の経営改善に貢献できます。また、堆肥処理施設等の畜産環境に関する施設の整備を支援する補助事業も担当しています。畜産の課題である臭気を抑制し、地域と調和した、持続的に発展可能な畜産を推進しています。職場はとても風通しが良く、困ったことは何でも相談することができます。

**Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。**

若手農家が自身の経営改善のプロジェクトに取り組み、その成果を発表する大会があります。そのプロジェクトの取組を支援し、発表会で好成绩を取めたことが印象に残っています。その生産者から感謝され、大変うれしい経験であったことはもちろん、若手生産者が普段の仕事で困っていることをどのように解決するか、一緒に考え、試行錯誤したことは、その後の仕事への向き合い方の大きなヒントとなりました。

**Q.仕事以外の生活について教えてください。**

幼い頃から続けているスキーを大人になった今でも楽しんでます。有給休暇を取りやすい環境のため、休みを利用し、遠くのスキー場まで家族で泊まりで出かけ、心身のリフレッシュを図っています。



# 畜産

農政部畜産振興課  
環境飼料担当

●異動経歴●

H24～ 畜産酪農研究センター  
家畜生産技術部乳牛飼養研究室

H28～ 畜産酪農研究センター  
企画情報課乳牛研究室

H29～ 塩谷南那須農業振興事務所  
経営普及部農畜産課

H31～ 河内農業振興事務所  
経営普及部農畜産課

R4～ 畜産振興課生産流通担当

R5～ 現所属



とちぎの森林・林業・自然を未来へつなぐ！

# 林業

環境森林部  
矢板森林管理事務所  
森づくり課

●異動経歴●

H23～  
県南環境森林事務所環境企画課

H26～  
森林整備課森づくり推進班

H31～  
森林整備課森づくり担当

R2～  
現所属



**Q.現在の担当業務を教えてください。**

大雨などによる山崩れで被災した森林の復旧や、土石流などの災害を未然に防ぐため沢の整備を行う治山事業を担当しています。治山事業では、被災した森林の調査、測量、計画から設計、現場監督と工事完成まで担当します。

また、工事などのハード対策のほかに防災・減災のためのソフト対策として、小学生を対象に山地災害への備えや災害発生の危険信号などを伝える「小学生山地防災講習会」なども行っています。

**Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。**

今の所属で初めて担当した工事が印象に残っています。工事の設計発注が済んだ状態から引き継いだのですが、山の工事は始まってみないと分からないことも多く図面どおりにいくとは限りません。治山工事の右も左も分からない状態で先輩職員の支援を受けながら完成に辿り着きました。完成した現場を見ながら先輩から「これが自分たちの仕事のやりがいだ。100年先まで残る仕事なんだよ。」と言われ、目先のことだけでなく未来へ続く仕事をしているのだとハッとしました。

**Q.民間で働く場合と仕事の違いはありますか。**

林業職と一言で言っても、その内容は、自然環境保全や鳥獣対策、森林土木工事、林業経営の支援等多岐に渡ります。自分の専門分野の仕事だけが出来るわけではありませんが、その分様々な知識・経験を習得することができ、多くの人と関わり支えられ、成長し続けられる仕事だと思います。

## 未来のとちぎに繋がるインフラを整備します

### 総合土木(土木)

県土整備部河川課  
県土防災対策班

●異動経歴●

H27～

宇都宮土木事務所  
整備部整備第三課

H30～

公園事務所工務管理課

R3～

現所属



#### Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。

大雨や台風等の影響により被災した河川の復旧工法の検討や、復旧に必要な予算の調整等を行っています。また、「逃げ遅れによる人的被害ゼロ」を目標に、河川水位等の情報発信に関するシステム管理も行っています。

職場は、悪天候時こそ緊張感が高まりますが、普段は和やかな雰囲気です。業務を進める上での悩みごとにも相談しやすい環境です。

#### Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。

入庁2年目で担当した道路工事の監督業務が印象に残っています。工区内で複数の業者が同時に工事することになり、工事スケジュールの作成・把握に四苦八苦した覚えがあります。

上司・先輩や受注業者に支えていただき、現場が完成したときはとても嬉しかったですし、地元の方からいただいた感謝の言葉は達成感につながりました。

#### Q.民間で働く場合と仕事の違いはありますか。

民間企業との大きな違いは、「自分の仕事が県民全体の生活に直結する」という点です。

入庁前に勤めていた民間企業では、「目の前のお客様のため」に働くことが多かったのですが、県土整備部の仕事は、「県民が安全・安心・快適に暮らすため」の計画策定、工事実施、情報発信であり、「県民のために仕事をする!」という使命感が必要だと感じました。

## とちぎの農業を基盤から支えます!

#### Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。

工事費を積算するシステムの管理・運営や、栃木県での工事に関する決まり事である設計・積算基準の制定等を行っています。ひとことで公共工事といっても、水田の区画を整形する「圃場整備工事」や、農地へ用水を供給するための「水路工事」などたくさんのお仕事があるため、それぞれに適したシステム・基準を構築しています。職場は雰囲気も良く、悩み事を気軽に相談できる、風通しの良い職場です。

#### Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。

県職員になり初めて監督した現場が完成したときの感覚はとても印象に残っています。その現場は農道の舗装工事です、砂利道がきれいにアスファルトで舗装され、生産者が軽トラックで走っている姿を見たときには、県職員になったという実感とともに、現場が無事に終わったという達成感を得ることができました。今後もあの感覚を忘れることなく、「初心忘るべからず」で仕事をしたいです。

#### Q.仕事を進める上で心掛けていることや大切にしていることは何ですか。

仕事を進める上で心掛けていることは、悩む前に周囲に相談することです。仕事について考えることは良いことですが、悩んでしまうと一つの業務に必要な以上に時間をかけすぎてしまいます。時間は有限ですので、できるだけ自分で抱え込まないように、時には頼りになる上司の力も借りて業務を行っています。



### 総合土木(農業土木)

農政部農村振興課  
技術調整担当

●異動経歴●

R2～

塩谷南那須農業振興事務所  
農村整備部整備課

R5～

現所属



## 建築分野のスペシャリストを目指せます!

### 建築

県土整備部建築課  
企画営繕担当

●異動経歴●

H26～

真岡土木事務所建築指導担当

H28～

建築課建築第二担当

H31～

真岡土木事務所建築指導担当

R4～

現所属



#### Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。

県有建築物の新築工事や、改修工事を行う際の積算における基準の策定等を担当しています。また、県内各市町からの積算基準等に関する質問や相談があった際に対応しています。職場の同僚・先輩・上司は頼りになる方ばかりで、仕事もプライベートも相談がしやすく、働きやすい職場です。特に自らが経験したことを基にアドバイスをもらえるので、イメージがしやすく、説得力もあります。

#### Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。

県営住宅の新築工事が特に印象に残っています。自分にとって初めての大型工事でも、およそ1年の工期をかけて工事が進捗したため、立会いをしながら季節が変わっていくのを感じました。それまで経験したことのない工事内容が多く、非常に勉強になりました。

#### Q.仕事を進める上で心掛けていることや大切にしていることは何ですか。

「根拠を明確にすること」と「自分なりの考えを持つこと」です。入庁時の配属先では建築に関する法律を扱っていたため、質問や相談への回答には法律的な根拠をもって回答することを常に意識していました。中には根拠が読み取れない内容もあるため、上司や先輩に相談することもあります。その際には、自分はこのように考えているという意見を出すことを心掛けています。

## クリーンエネルギーで栃木県を明るく照らす

# 電気

企業局電気課  
管理担当

●異動経歴●

R2～  
今市発電管理事務所  
施設第一課  
R5～  
現所属



**Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。**

県内12か所の県営水力発電所で発電したクリーンな電気を小売事業者等に供給する業務を担当しています。カーボンニュートラルが目指される現代において、水力発電は重要な役割を担います。その水力発電所を維持管理するため、技術職員の育成に係る研修の案内や予算の策定・集計なども行っています。

職場は、同じ電気職の職員が多く、分からないことを質問しやすい風通しの良い雰囲気です。

**Q.やりがいを感じるのとはどのようなときですか。または県職員の魅力は何ですか。**

電気事業で得た収益は、県の環境保全事業や地域貢献事業、県営水力発電所の改良工事などに充当されています。自分たちが管理している県営水力発電所で得た収益が、県民の方々や今後の電気事業に役立てられていると実感したときにやりがいを感じます。

**Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。**

発電所を停止した状態で定期点検等の作業を行う停止作業が印象に残っています。私が担当した発電所は、新規に建設された発電所であったこともあり、点検手順などがマニュアル化されておらず、何度も現場と図面等を確認して手順書を作成しました。無事安全に作業を完了することができたときの達成感、今でも記憶に残っています。

## ものづくり企業の課題解決に向けて技術でお手伝い!

**Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。**

ものづくり企業などに対して技術的な支援を行う産業技術センターで、課題解決に向けた技術的相談への対応や、センターが保有する機器を用いた試験、共同研究などを行っています。私は主にX線CTスキャン装置を担当し、製品が設計どおりに作られているかの確認や、不具合の原因調査などのお手伝いをしています。調査の中で自分と異なる専門分野の知識が必要になることも多いですが、そのときは職員同士で気軽に協力し合える、和やかな雰囲気の職場です。

**Q.これまでどのような業務を経験しましたか。**

産業技術センターの材料技術部では、金属材料の組織観察や電子顕微鏡を用いた調査などを担当していました。現在の所属では、表面粗さ測定機や、形状測定機器類の担当を経て今に至ります。試験研究業務のほか、企業の人育成のため、有識者の方をお招きしての技術講習会の企画・運営なども行ってきました。

**Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。**

イベントにおいて、子ども向け体験教室の講師を担当しました。X線装置を使うことで、身近なモノの中身がどうなっているのかを子どもたちと一緒に観察しました。子どもたちにもわかりやすい言葉で説明するのは大変でしたが、楽しそうに授業を受ける子どもたちを見て、大きな達成感を味わいました。



# 機械

産業労働観光部  
産業技術センター  
機械電子技術部

●異動経歴●

H29～  
産業技術センター材料技術部  
H30～  
現所属



## 次世代へつなげ!環境先進県とちぎ

# 化学

環境森林部  
県北環境森林事務所  
環境部環境対策課

●異動経歴●

H27～  
環境森林政策課環境立県戦略室  
H29～  
県西環境森林事務所環境対策課  
R2～  
環境保全課水環境担当  
R5～  
現所属



**Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。**

産業廃棄物の処理、工場排水・排ガス規制に関する許認可を担当しています。申請書類の審査や事業場への立入検査を通して、事業者の方々に法令を遵守した正しい事業活動をしていただくよう指導することで、栃木県の環境を支えています。

職場は皆がやりがいと責任感をもって業務に取り組んでおり、悩んだときには担当の垣根を越えて一緒に解決策を話し合ってくれる、とても仕事のしやすい職場です。

**Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。**

地下水汚染対策の担当時には、30年続けてきた県全域の地下水調査の方法をもっと効率化できないかと考え、これまで集積してきたデータの解析や関係機関との調整などに努め、調査方法を新たに確立しました。このことが新聞記事に掲載された時には、本当に達成感があったことを覚えています。

**Q.民間で働く場合と仕事の違いはありますか。**

化学という専門職でありながら、産業廃棄物や気候変動などの環境問題対策、大気や水質の常時監視、検査分析や試験研究など、ひとつの事に縛られず様々な業務に携われる点が県職員ならではの魅力だと思います。また、前例に捉われないオリジナリティのある意見も尊重される雰囲気、自分の個性を発揮しやすい点も良いと感じます。

とちぎの畜産を伝染病から守ります！

## 獣医師

農政部県南家畜保健衛生所  
防疫第一課

●異動経歴●

H22～ 県北家畜保健衛生所防疫課

H25～ 県央家畜保健衛生所  
家畜衛生研究部病理研究室

H29～ 畜産振興課生産流通担当

H31～ 畜産振興課家畜衛生担当

R1.10～ 畜産振興課家畜防疫班  
家畜衛生チーム

R4～ 現所属



**Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。**

豚熱、高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫など、一たび発生すると地域経済への影響が大きい家畜の病気である家畜伝染病について、発生を予防するための衛生指導と、万が一発生してしまった際に備えて病気をまん延させないための体制整備を主に行っています。そのほか、家畜の飼養者が年に1回必ず行う飼養状況や、衛生管理に関する報告の調整及び取りまとめ、地域の養豚関係団体の活動に対する支援を行っています。

**Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。**

初めて勤務した県北家畜保健衛生所で、先輩から熱心に御指導いただいたことです。もちろんその後も良い先輩や後輩に囲まれてきましたが、その先輩から仕事に打ち込む姿勢を学び、様々な対応や生産者への指導、研究成果の誌面投稿や県内外・国際学会での発信など、業務に最後まで粘り強く取り組む心を養うことができました。

**Q.仕事を進める上で心掛けていることや大切にしていることは何ですか。**

どんな仕事でも求められたことは遂行すること、+αの追求や挑戦に努力を惜しまないことを心掛けています。また、仕事の方向性が大きくずれないように、目的と達成後の姿を意識して過程と手段を考えるようにしています。対外的な調整や指導をする際は、相手方の立場や状況をよく考え、義を重んじて接する気持ちを大切にしています。

## 公衆衛生等の様々な分野で力を発揮

**Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。**

良質な医療提供体制を確保するため、医療機関に対して医療法に基づく検査・指導を行っています。また、県民に対し、必要な保健福祉サービスを提供できる体制づくりを推進するほか、住み慣れた地域で必要な医療を受けることができるよう、介護との連携を含めた在宅医療の推進を図っています。さらに、地域における健康危機管理の拠点として、医療機関との連携を強化し、災害医療体制の整備を行っています。

職場は、気軽に仕事の相談ができ、明るく、とても働きやすい環境です。

**Q.今までの業務の中で印象に残っていることを教えてください。**

各都道府県の薬剤師が集まる研修に参加したことです。3週間にわたる研修で、課題に取り組み、グループワークや施設見学、試験など充実した研修でした。この研修に参加した全国の仲間とは今でも連絡を取り合い、業務で困ったことや、各都道府県での取組状況など密にやりとりしています。おかげで、困難なことでも果敢に挑戦できるようになりました。

**Q.民間で働く場合と仕事の違いはありますか。**

民間で働く薬剤師は、病院、薬局、製薬会社で薬を直接取り扱い、患者と接する機会が多い専門職ですが、県職員の薬剤師は、薬事、食品衛生、生活衛生、環境衛生等の様々な分野に配属され、公衆衛生の向上を図り、県民の安全・安心な暮らしを支えています。



## 薬剤師

保健福祉部  
県南健康福祉センター  
総務福祉部総務企画課

●異動経歴●

H24～

保健環境センター食品薬品部

H27～

薬務課温泉薬物対策担当

H30～

生活衛生課食品安全推進班

食品衛生担当

R4～ 現所属



## 県民の声を聴き、誰もが住みやすい地域を目指します

## 保健師

保健福祉部県北健康福祉センター  
地域保健部健康支援課

●異動経歴●

H22～

県北健康福祉センター

地域保健部健康支援課

H25～

矢板健康福祉センター

保健衛生課

H31～

現所属



**Q.現在の担当業務を教えてください。また、職場の雰囲気について教えてください。**

主に、精神保健福祉に関する業務を担当しており、心の悩みを抱えている方やその御家族に対し、電話や面接、家庭訪問等で相談支援業務を行っています。また、個別支援や集団支援を通して、当事者や御家族、支援機関の方々からいただいた生の声を基に、保健・医療・福祉の関係機関の方々とも協働しながら、心に悩みを抱えた方にとって暮らしやすい地域づくりに取り組んでいます。職場の雰囲気は、困った時に気軽に何でも相談し合える、明るくて風通しの良い職場です。

**Q.民間で働く場合と仕事の違いはありますか。**

行政保健師は、地域住民の生活の場へ赴き、生の声を聞くことができるという強みがあると思います。そして、そこから吸い上げたニーズや課題を施策につなげるという重要な役割を担っています。そのため、個別支援を土台に、地域課題や県の課題について広い視点で見通すことができるような視野を持つことが大切だと感じています。

**Q.仕事以外の生活について教えてください。**

数年前から、休日は家族でキャンプに行くことを楽しみにしています。時間を気にせず子供たちと、自然の中で川遊びや虫採りをすることで、ON・OFFを切り替え心身ともにリフレッシュを図ることができています。

## 令和6(2024)年度からテストセンター方式を導入!

### 大学卒業程度(早期枠)試験〔行政・総合土木〕

#### ポイント1/ 専門試験なし

第1次試験は基礎能力検査(SCOA)を実施します。専門試験はありませんので、民間企業を志望している方も受験がしやすい試験です。

※総合土木職については、第2次試験で専門分野について質疑応答を行うプレゼンテーション面接を実施します。

#### ポイント2/ 原則6月1日に合格決定

最終合格発表は通常の大学卒業程度試験より2か月半早い6月1日(6月第1営業日)です。

また、6月に実施する通常の大学卒業程度試験と併願が可能です。

国と市町の橋渡し役を担います!

#### 行政 教育委員会事務局 施設課助成担当

●異動経歴 ● R5~ 現所属

#### Q.採用試験のハードルはどのように感じましたか。

私は公務員志望でしたが、特別枠(R6~早期枠)試験は教養試験の学習内容も十分に生かせる内容であると感じました。6月の通常枠試験の受験を前提にしていたので、挑戦できる機会が増えたと捉え、気負わずに試験に臨むことができました。また、民間企業を志望されている方にとっても、専門試験がないことや筆記試験が民間企業の採用試験でも使用されている基礎能力検査であることから、チャレンジしやすいのではないかと思います。

#### Q.県職員を目指している方へのメッセージをお願いします。

入庁時は分からないことばかりでしたが、先輩方の丁寧な御指導のおかげで、業務にやりがいを感じつつ充実した県職員生活を送ることができています。栃木県の更なる発展のため、皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています!



### 社会人対象採用試験 R5年度募集職種:行政・林業・総合土木・保健師

#### ポイント1/ 専門試験なし

いずれの職種も社会人経験等を重視しますので、第1次試験は基礎能力検査(SCOA)のみで専門試験はありません。

なお、技術職については、各職種に応じた専門性を確認する面接試験を第2次試験で実施します。

#### ポイント2/ 61歳未満まで受験可能

技術職については、61歳未満(令和6(2024)年4月1日現在)まで受験可能となります。なお、各職種に係る3年以上の職務経験が必要となります。

※行政職については、39歳未満まで受験可能

詳細はこちら



未来へつなぐみどり豊かなとちぎの森林

#### 林業 環境森林部森林整備課 森づくり担当

●異動経歴 ● R5~ 現所属

#### Q.採用試験のハードルはどのように感じましたか。

勤務と平行しながら、試験勉強に臨むことに対する不安な気持ちはありましたが、第1次試験では専門試験がなく、一般教養試験と論文試験のみであったため、勉強量の面での負担は他の自治体と比較すると少なく感じました。

第2次試験の口述試験においては、社会人としての仕事に対する考え方や、林業行政における実践的な知識に関する質問事項が主な内容となっており、これまでの経験を生かすことができました。

#### Q.社会人対象採用試験の受験者へのメッセージをお願いします。

社会人としての経験が、どこまで生かせるのか不安な気持ちで入庁しましたが、周囲の人たちのサポートで、そんな不安も払拭できると思います。

心配せずに、前向きな気持ちで栃木県のために共に働きましょう。





# ワーク・ライフ・バランスの推進



栃木県では、全ての職員が仕事と生活の両方を充実させる「ワーク・ライフ・バランス」を実現し、能力を最大限発揮できる職場環境づくりに取り組んでいます。

## 時差出勤、休日・休暇、テレワーク

勤務は原則として、午前8時30分から午後5時15分までです。ワーク・ライフ・バランスの確保や通勤混雑の緩和、環境負荷の低減等を目的として、一部の職場を除き、時差出勤(午前7時から午前10時までの間で30分毎に勤務開始時間を変更した勤務パターン)を選択することもできます。

完全週休2日制となっており、一部の施設等に勤務する職員等を除き土曜日と日曜日は週休日となっています。

年次休暇(有給休暇)は年度ごとに20日が付与されます。このほかにも夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇等の特別休暇や、介護休暇・育児休業制度等があります。

また、場所にとられない柔軟な働き方として、業務内容に応じテレワーク(自宅やサテライトオフィスでの勤務)の実施を推進しています。



## 福利厚生

地方職員共済組合が、短期給付(健康保険)と長期給付(年金)のほか、次のような事業を実施しています。

### ・健康管理事業

定期健康診断、人間ドック、婦人科検診、心の健康相談、歯の健康相談、健康教室などを実施しています。

### ・元気回復事業

各種スポーツ大会、各種レクリエーション事業、サークル運営助成などを行っています。

### ・貸付事業

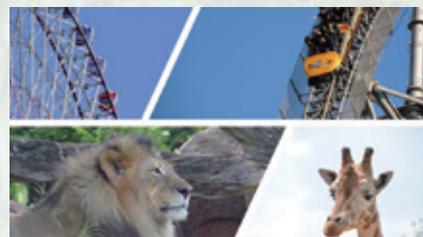
住宅貸付(住宅購入等)、普通貸付(生活用品の購入等)、災害貸付(災害復旧)、特別貸付(入学、結婚、葬祭等)などの資金の貸付を行っています。

公務災害に認定された場合には、様々な補償が受けられます。

また、宇都宮市内に職員住宅があり、世帯・単身を問わず、入居が可能です。



ソフトボール大会



観光施設入場券配布事業

## 仕事と子育て両立中!

### 保健福祉部医療政策課医療体制整備担当

●異動経歴● H27～ 会計管理課会計管理担当 H30～ 栃木土木事務所管理課 R3～ 現所属(R3は感染症対策課兼務)



### Q.育児休業を取得しようとしたきっかけを教えてください。また、育児休業を取ることに對して、職場の雰囲気はどうでしたか?

私も妻も初めての育児に対する不安があった中、育児休業を取得し、夫婦2人で協力して育児をすることが大切だと考えたからです。育児休業を取得することに対しては、上司をはじめ、職場の皆さんが快くサポートしてくださりました。そうしたサポートのおかげもあり、育児休業中は仕事のことを気にすることなく、育児に専念することができました。

### Q.配偶者との家事・育児の役割分担など、仕事と生活を両立するために心がけていることを教えてください。

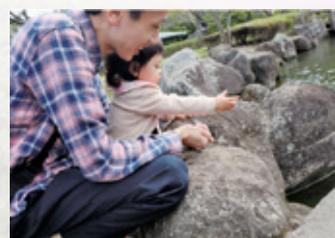
保育園への送迎や夕飯の準備などは主に育児短時間勤務をしている妻にお願いし、朝食の準備や子どもの入浴、食器洗いなどを私が行うといった役割分担をしています。家事や育児を妻に任せっきりにはしないためにも、メリハリを意識し業務執行を心掛け、できるだけ早く帰宅するようにしています。

### Q.県職員を目指している方へのメッセージをお願いします。

理解ある上司や同僚のサポート、様々な休暇制度、柔軟な働き方ができる体制などが整っており、「家庭と仕事、どちらも大切にしたい!」という想いを実現できる職場が栃木県庁だと感じています。そのような充実した環境の中で、共に成長しながら、未来の栃木県を創っていきましょう!

### ある1日のタイムテーブル

6:00 起床、朝食準備、登園準備	19:30 子どもと一緒に入浴
7:20 保育園送り(妻)、出勤	20:30 寝かしつけ
8:30 登庁	21:00 家事(食器洗い、洗濯等)
17:30 保育園迎え(妻)	22:00 翌日準備
18:30 帰宅・夕食	24:00 就寝



# 仕事と子育ての両立支援

栃木県では、男性職員も女性職員も、職員一人ひとりが仕事にも子育てにも喜びが見いだせる職場、互いに支援し合える職場、誰もが生き生きと働ける職場を目指し、仕事と子育ての両立を支援する制度の充実を図っています。

## ●子育てを応援する休暇制度等



主な制度等	男性	女性	内容・利用期間等
出産休暇(産前産後休暇)		○	産前8週間、産後8週間
妻の出産時の休暇	○		入院等の日から出産の日後2週間以内に3日の範囲内 時間単位の取得も可能
妻の出産時の子の養育休暇	○		出産予定日の8週間前から出産の日以後1年の間で5日の範囲内 時間単位の取得も可能
育児休業	○	○	子が3歳に達する日まで
育児のための部分休業	○	○	小学校就学前の子どもを養育する場合: 1日を通じて2時間を超えない範囲内
育児短時間勤務	○	○	小学校就学前の子どもを養育する場合: 希望する日及び時間帯において短時間勤務することが可能
育児時間休暇	○	○	2歳未満の子どもを養育する場合: 1日2回を超えず合計90分の範囲内
子の看護休暇	○	○	中学校就学前の子を看護する場合: 5日の範囲内(小学校就学前の子が複数いる場合は10日) 時間単位の取得も可能
フレックスタイム制	○	○	小学校4年生までの子を養育する場合: 所定の期間内における1週間当たりの勤務時間が38時間 45分となるように1日の勤務時間を割り振ることが可能

## ●育児休業等取得状況

### (1) 育児休業取得率

	令和4(2022)年度	令和3(2021)年度
男性職員	40.6%	36.8%
女性職員	100.0%	100.0%

※令和3(2021)年度は教育委員会、警察本部を、  
令和4(2022)年度は教育委員会、企業局及び警察本部をそれぞれ除く

### (2) 男性職員の子育て目的の休暇取得率

	令和4(2022)年度	令和3(2021)年度
妻の出産時の休暇	92.3%	91.6%
妻の出産時の子の養育休暇	65.4%	63.2%

※教育委員会、警察本部を除く

## ワーク・ライフ・バランス実践中!

### 総合政策部総合政策課総務企画担当

●異動経歴● H30～ 真岡土木事務所用地部用地第二課 R3～ 現所属

#### Q.仕事とプライベート(社会人野球のマネージャー)をうまく両立させているようですね。詳しく教えてください。

小学生の頃に学童野球をしていたこともあり野球が好きで、入庁してからは県庁福利厚生事業にあるソフトボール大会に参加したり、職場の先輩にお誘いいただきソフトボールや野球に参加したりしていました。その中で、約2年前に硬式野球の社会人野球チームにお誘いいただき、マネージャーとして参加することとなりました。このチームは、都市対抗野球大会栃木県予選や全日本クラブ野球選手権栃木県予選に出場しています。また、NPO法人として中学生向けの野球練習会や少年野球教室などの地域貢献活動も行っています。マネージャーは初めての経験ですが、監督をはじめチームメイトから教えてもらいながら楽しく活動しています。野球のスコアも細かい書き方はまだまだですが、マネージャーを始めてから覚えるようになりました。先日は親子でティーボールを楽しむ会で司会を務めさせていただき、地域に貢献する機会も得られました。

#### Q.仕事とプライベートの両立を図る上で、栃木県庁はどのような職場だと思いますか。

仕事とプライベートの両立をしやすい職場だと思います。有給休暇を取得しやすいということに加え、勤務時間も自分の生活に合わせて決めることができます。私は7:30～16:15の早い時間に勤務時間を設定し、勤務終了後は自分のやりたいことをする時間に充てています。そして、何よりも風通しの良い職場で上司や同僚に気軽に相談でき、助け合いながら仕事を進めることができるなど、働きやすい環境だと感じています。勤務終了後や休日にスポーツをしたり、地域活動をしたり、アクティブに活動している職員も多く、自分の好きなことをやりやすい環境だと感じています。

#### Q.県職員を目指している方へのメッセージをお願いします。

栃木県庁はワークライフバランスを大切にしながら、自分の思い描くキャリアを築くことができる職場です。ぜひ栃木県職員を選択肢の一つとして考えていただくと嬉しいです。皆さんと一緒に働くことができることを楽しみにしています!



#### ある1日のタイムテーブル

4:50 起床	17:30 帰宅
5:00 朝食・出勤準備	18:30 夕飯
6:20 出勤(電車・バス)	20:00 勉強・読書
7:30 勤務開始	21:30 自由時間
16:30 退庁(電車・バス)	22:50 就寝



## Q1 給与について教えてください。

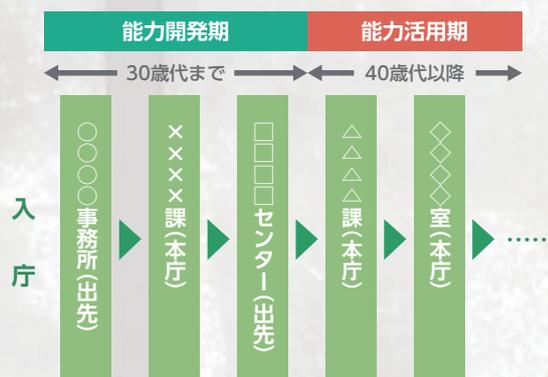
**A** 初任給は右の表のとおりとなっています。(令和6年1月現在。地域手当3.5%を含む)  
 勤務経験がある場合や、大学院を修了している場合には、一定の基準により加算されます。  
 家族構成や勤務状況等に応じて、扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当などが支給されます。また、民間のボーナスに当たるものとして期末・勤労手当が6月と12月の2回、合計で4.50か月分が支給されます(在職期間等によって異なります。)  
 原則として年に1回、勤務成績等に応じて昇給があります。

修士課程 修了者	研究職	244,984円
	医療職(2)	227,389円
6年制大学卒	医療職(2)	233,392円
	行政職	209,484円
4年制 大学卒	研究職	228,631円
	医療職(2)	216,108円
短大卒	行政職	188,163円
	行政職	176,881円

研究職は、試験場、研究所等勤務で、試験研究又は調査研究業務に従事する化学、農業、林業等に、医療職(2)は、病院、保健所等に勤務する薬剤師、栄養士、臨床検査技師等に適用。  
 就職氷河期世代対象採用試験及び障害者を対象とする採用選考考査での採用者の初任給は、高校卒を基本として、職歴や学歴等を考慮の上、決定されます。

## Q2 人事異動はどのように行われますか。

**A** 職種により違いはありますが、行政職の場合、おおよそ3~4年のサイクルで異動があります。  
 能力開発期では、幅広い能力開発や自己の適性が発見できるよう本庁・出先機関で異なる分野を経験します。能力活用期では、それまでの職務経験や本人の意欲、適性等を重視した配置となります。  
 また、配属先は、職種(行政職・技術職)や能力、適性、意欲のほか、通勤事情なども考慮して決定されます。異動に当たっては、毎年1回希望する職場や職務内容について所属長と面談する制度を設けています。自分のキャリアプランについてアドバイスを受けるとともに、異動の希望を申告することができます。



## Q3 研修制度について教えてください。

**A** **■研修所研修**  
 採用時や採用3年目などに行う基本研修、昇任前に行う能力開発研修、新たに管理的役割に就いた職員などを対象に行う重点研修、職務に必要なスキルなどを学ぶ特別研修など、様々な研修を実施しています。  
 新採用職員研修では、県職員としての基本的な知識・スキルを習得するとともに、グループワークなどにより、同期入庁者との絆を深めることができます。



新採用職員研修

### ■自己啓発支援

県行政に関する事項について自主的に研究を行う職員グループに対し、一部助成金の支援を行っています。また、指定通信教育機関の講座を割引で受講できる制度や、自治大学校のオンライン講座を受講できるe-ラーニング研修が用意されています。

### ■派遣研修

中央省庁における政策形成や民間企業の経営感覚に基づく事業展開など、県庁では経験できない業務に従事することで、能力の開発を図るものです。

いずれも公募制で参加希望者を募集しています。

#### <令和5(2023)年度における職員の主な派遣先>

内閣府、総務省、外務省、厚生労働省、農林水産省、林野庁、文化庁、デジタル庁、国土交通省、環境省、県内12市町(株)足利銀行、日産自動車(株)、(株)JT B、NTT東日本(株)、東京海上日動火災保険(株)、(一財)自治体国際化協会、(一財)地域活性化センター

### ■職場研修

いわゆるOJTです。新採用職員は配属された職場で指導担当(メンター)等のフォローアップを受けながら事務処理等のスキルを身につけていきます。また、県は所管する法令や制度などが多岐にわたっているため、配属された各部署等において、それぞれ必要な研修を実施しています。

### 派遣研修 体験者の感想

#### 民間企業派遣

担当プロジェクト以外でも、デジタル技術の様々な活用例に触れることができました。日本社会全体のDXが渴望される中、県職員としてあらゆる分野の仕事を進める上で、有益な情報を多く得ることができたと感じている。

#### 中央省庁派遣

国に出向し、様々な省庁や自治体との調整を通じて得た経験は、国の制度を学ぶことはもちろん、全国の様々な自治体の事例に触れることができ、県に戻って事業立案をする場面等で生かされている。

#### 市町村派遣

市民との距離が近く、広報・窓口での取組みや給付決定等に対し、反応が早く返ってくることを感じた。また、県で仕事をする上で、市町との連携は必須。県の役割として、市町が動きやすくなるような仕事をしてほしいとよく言われた。

# 栃木県庁の組織

部局ごとの仕事の内容をチェック!

令和5(2023)年度

	部局名	仕事の概要
知事 副知事	総合政策部	重要な政策の企画立案や県政の発信、また組織横断的な課題に迅速かつ的確に対応できるよう、県行政の総合調整を行っています。また、市町村を支援する仕事や地域の振興、デジタル化の推進に関する仕事をしています。
	経営管理部	予算の編成や職員に関すること、行政改革の推進、税の徴収、文書や県有財産の管理、デジタル県庁の推進など、県庁の運営に関する仕事をしています。
	生活文化スポーツ部	NPO、若者、外国人等の多様な主体の参画による協働の推進やスポーツ・文化の振興、人権啓発、男女共同参画の推進、消費者保護・交通安全など安全で安心な県民生活の確保の仕事のほか、統計調査に関する仕事をしています。
	保健福祉部	県民の健康づくり、病気の予防や医療に関すること、高齢者・児童・障害者など県民の福祉の向上を図る仕事や生活衛生の向上に関する仕事をしています。
	環境森林部	気候変動対策、大気や水などの地域環境や自然環境の保全、資源循環の推進や、廃棄物対策に関する仕事と、森林づくりや林業・木材産業の振興に関する仕事をしています。
	産業労働観光部	中小企業に対する融資や経営・技術の支援、新規産業の育成や企業誘致の仕事のほか、国際化への対応や観光の振興、産業人材の育成や雇用の確保などの仕事をしています。
	農政部	農業の担い手の確保・育成、園芸生産の拡大、農地等の生産基盤や農村環境の整備のほか、新技術の開発・普及や農産物のブランド力強化など、農業・農村の振興に関する仕事をしています。
	県土整備部	経済の発展や安全安心な暮らしを支えるため、道路を作ったり、河川を管理したりするほか、土地区画整理、公園、下水道整備、公共交通体系の整備など、快適な県土づくりの仕事をしています。
	危機管理防災局	自然災害など防災・危機管理に関する仕事をしています。
	会計局	県公金の出納及び決算、物品の調達・管理及び処分等に関する仕事をしています。
	企業局	水力発電による電力の供給や水道用水・工業用水の供給、産業団地等の造成・分譲など、県民のライフラインや産業インフラ等を支える地方公営企業の仕事をしています。
県議会	議会事務局	予算や条例など県政の重要な事項を決定する本会議や常任委員会等の運営、議事録の作成、議案の調査等に関する仕事をしています。
人事委員会	人事委員会事務局	職員の採用試験、職員の給与等の勧告、職員の不利益処分に関する審査請求等に関する仕事をしています。
監査委員	監査委員事務局	県の財務に関する事務の執行等の監査に関する仕事をしています。
労働委員会	労働委員会事務局	労使間の紛争に対し、公平・中立的な立場から解決を図るための仕事をしています。
公安委員会	警察本部	安全で安心な地域社会をつくるため、犯罪の予防・捜査、交通取締り、運転免許証の交付などの仕事をしています。
教育委員会	教育委員会事務局	県民が生涯にわたって、学校や家庭、地域など様々な場できいきと学ぶことができるよう、教育の推進に関する仕事をしています。
選挙管理委員会		
内水面漁場管理委員会		
収用委員会		

## 職員数・組織数 (令和5(2023)年4月1日現在)

### ●職員数

一般行政部門……4,382人  
警察部門……3,872人

教育部門……14,582人  
公営企業部門……314人

### ●組織数(知事の事務部局)

本庁……8部2局64課室  
出先機関……73

# 栃木県職員等過去3年間の 募集状況 (令和2(2020)~令和4(2022)年度)



## 【大学卒業程度】

詳細はこちら

職 種	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)
行 政 (特 別 枠)	20名程度	20名程度	20名程度
行 政	40名程度	45名程度	35名程度
行 政 (福 祉 型)	10名程度	10名程度	5名程度
化 学	5名程度	1~2名	5名程度
農 業	20名程度	10名程度	13名程度
畜 産	5名程度	8名程度	8名程度
林 業	8名程度	8名程度	13名程度
林 業 (追 加 募 集)	—	—	9名程度
総 合 土 木	35名程度	35名程度	26名程度
総 合 土 木 (追 加 募 集)	5名程度	15名程度	4名程度
建 築	3名程度	3名程度	4名程度
建 築 (追 加 募 集)	—	—	2名程度
電 気	5名程度	5名程度	5名程度
電 気 (追 加 募 集)	—	—	3名程度
機 械	5名程度	6名程度	4名程度
心 理	10名程度	8名程度	5名程度
警 察 行 政	5名程度	15名程度	7名程度
小 中 学 校 事 務	15名程度	10名程度	3名程度

## 【高校卒業程度】

職 種	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)
行 政	5名程度	5名程度	5名程度
総 合 土 木	5名程度	5名程度	5名程度
建 築 (警 察 本 部)	—	—	1名
電 気	1~2名	1~2名	1~2名
警 察 行 政	3名程度	5名程度	3名程度
小 中 学 校 事 務	5名程度	3名程度	1名

## 【資格・免許職】

職 種	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)
保 健 師	5名程度	10名程度	12名程度
保 健 師 (追 加 募 集)	—	—	2名程度
管 理 栄 養 士	—	—	1名
栄 養 士 (県 立 学 校)	1~2名	1名	1名
栄 養 士 (小 中 学 校)	1~2名	5名程度	1名

## 【社会人対象】

職 種	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)
行 政	15名程度	15名程度	10名程度
林 業	—	—	1~2名
総 合 土 木	5名程度	5名程度	5名程度

## 【選考考査】

職 種	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)
歯 科 衛 生 士	1名	—	1名
精 神 保 健 福 祉 士	1名	—	—
職 業 訓 練 指 導 員 (機 械 系)	—	2名	1名
学 芸 員 (版 画)	1名	—	—
学 芸 員 (油 彩 画)	—	1名	—
学 芸 員 (考 古)	—	—	1名
織 維 工 業 技 術 者	—	1名	1名
博 物 館 資 料 専 門 員 (菌 類・蘚 苔 類)	1名	—	—
犯 罪 鑑 識 技 術 者 (法 医)	1~2名	1名	—
犯 罪 鑑 識 技 術 者 (物 理)	—	1名	1名
犯 罪 鑑 識 技 術 者 (心 理)	—	1名	—
少 年 補 導 職 員	—	1名	3名程度
警 察 情 報 処 理 技 術 者	1名	—	—
行 政 (障 害 者 対 象)	5名程度	5名程度	5名程度
警 察 行 政 (障 害 者 対 象)	1~2名	1~2名	1~2名
小 中 学 校 事 務 (障 害 者 対 象)	5名程度	1~2名	1~2名

※獣医師、薬剤師等、所管部局が別途選考考査を実施している職種もあります。

# 令和5(2023)年度 栃木県職員等採用試験・選考考査実施状況

## 【大学卒業程度】

職 種	採用 予定者数(人)	受験者数(人)	第1次 合格者数(人)	最終 合格者数(人)	最終倍率(倍)	申込者数(人)
行 政 (特 別 枠)	25	474	84	42	11.3	539
行 政	45	225	136	64	3.5	361
行 政 (福 祉 型)	5	9	7	7	1.3	14
化 学	4	5	4	3	1.7	10
農 業	12	26	21	14	1.9	40
畜 産	3	14	9	3	4.7	15
林 業	15	17	15	13	1.3	23
総 合 土 木 (特 別 枠)	8	33	28	19	1.7	38
総 合 土 木	16	8	6	3	2.7	26
総 合 土 木 (追 加 募 集)	8	6	2	2	3.0	11
建 築	4	12	10	7	1.7	15
建 築 (警 察 本 部)	1	2	0	—	—	2
建 築 (警 察 本 部) (追 加 募 集)	1	1	0	—	—	2
電 気	4	3	2	2	1.5	5
電 気 (追 加 募 集)	1	2	1	1	2.0	4
機 械	4	16	9	4	4.0	17
心 理	2	13	6	2	6.5	16
警 察 行 政	7	16	7	6	2.7	30
小 中 学 校 事 務	10	56	33	11	5.1	98

## 【高校卒業程度】

職 種	採用 予定者数(人)	受験者数(人)	第1次 合格者数(人)	最終 合格者数(人)	最終倍率(倍)	申込者数(人)
行 政	5	64	14	8	8.0	69
総 合 土 木	5	7	4	4	1.8	8
電 気	1	3	1	1	3.0	3
警 察 行 政	5	34	16	9	3.8	38
小 中 学 校 事 務	4	20	14	7	2.9	21

## 【資格・免許職】

職 種	採用 予定者数(人)	受験者数(人)	第1次 合格者数(人)	最終 合格者数(人)	最終倍率(倍)	申込者数(人)
保 健 師	5	9	7	5	1.8	14
管 理 栄 養 士	1	20	5	2	10.0	29
臨 床 検 査 技 術 者	2	12	8	3	4.0	14
栄 養 士 (小 中 学 校)	3	16	9	3	5.3	18

## 【社会人対象】

職 種	採用 予定者数(人)	受験者数(人)	第1次 合格者数(人)	最終 合格者数(人)	最終倍率(倍)	申込者数(人)
行 政	15	81	45	17	4.8	113
林 業	2	7	3	2	3.5	7
総 合 土 木	5	13	7	3	4.3	16
保 健 師	3	17	9	3	5.7	20

## 【選考考査】

職 種	採用 予定者数(人)	受験者数(人)	第1次 合格者数(人)	最終 合格者数(人)	最終倍率(倍)	申込者数(人)
歯 科 衛 生 士	1	1	1	1	1.0	1
職 業 訓 練 指 導 員 (機 械 系)	1	1	1	1	1.0	1
職 業 訓 練 指 導 員 (建 築 系)	1	1	1	1	1.0	1
犯 罪 鑑 識 技 術 者 (化 学)	1	16	5	1	16.0	23
少 年 補 導 職 員	2	6	5	1	6.0	12
行 政 (障 害 者 対 象)	5	23	17	3	7.7	28
警 察 行 政 (障 害 者 対 象)	2	10	7	0	—	11
小 中 学 校 事 務 (障 害 者 対 象)	1	12	9	0	—	16

問い合わせ先

栃木県人事委員会事務局

〒320-8501宇都宮市埜田1-1-20 南館1階  
TEL 028-623-3313 FAX 028-623-3318  
e-mail jinjiin@pref.tochigi.lg.jp